ネオテック株式会社 様向け 生産管理システム 操作マニュアル

リビジョン番号	1 02
, H	0010555155
文書作成日	2012年5月17日
文書改訂日	2012年11月29日

アヴァシス株式会社 事業化要素開発部 事業化推進G

■塩尻事業所

〒399-0737

長野県塩尻市大門八番町1番2号

Tel: 0263-88-1074 Fax: 0263-54-8821

■上田事業所

〒386-1211

長野県上田市下之郷浅間原813-21

Tel: 0268-37-1355 Fax: 0268-37-1351

改訂履歴

項番	改訂日	版	改訂者	対象	改訂内容
1	2012/05/10	1.00	宮澤	全頁	新規作成
2	2012/05/17	1.01	宮澤	P48:4.4.5	誤記訂正:「材料棚卸票」→「座金棚卸票(材料棚卸票に含む)」
3					誤記訂正:「数量kg」→「数量pcs」
4				P72:4.6.②	枠線の修正
5				P76:5.1.①	誤記訂正:「ローリング(左)」→「ローリング(右)」
6				P78:5.1.①	誤記訂正:「材料・座金」→「工程費・工程比率・外注費」
7				P81:5.1.2	誤記訂正:「コード」→「コード」や「名称」
8				P88:5.1.⑤	誤記訂正:「コード」→「コード」や「名称」
9				P90:5.1.⑥	誤記訂正:「コード」→「NO」や「規格」や「径」や「表面処理」
10					誤記訂正:「コード」を押す→「NO」を押す
11				P92:5.1.⑦	誤記訂正:「コード」→「NO」や「鋼種」や「径」や「表面処理」
12					誤記訂正:「コード」を押す→「NO」を押す
13				P94:5.1.®	誤記訂正:「コード」→「コード」や「氏名(姓)」や「氏名(名)」や「権限」
14				P95:5.1.®	誤記訂正:「コード」→「コード」や「氏名(姓)」や「氏名(名)」や「権限」
15	2012/11/29	1.02	花村	P14:4.2.4	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
16				P41 : 4.4.①	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
17				P43:4.4.②	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
18				P44:4.4.3	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
19				P45:4.4.4	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
20				P46:4.4.5	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
21				P51:4.4.6	仕様変更に伴う画面イメージ差し替え
22					
23					
24					

目次

- 1. 動作環境
- 2. 日常作業手順
- 3. 月締め作業手順
- 4. ユーザーの操作
 - 1. 基本操作
 - ①ログイン
 - ②ログアウト
 - ③パスワード変更
 - ④操作マニュアル
 - 2. 注文管理
 - ①新規注文を登録する

紙からの登録

CSVファイルからの登録

- ②注文内容を修正(変更、取消し)する
- ③注残の生産状況を確認し、生産数量を決定する
- ④使用する材料と座金の在庫状況を確認し、決定する
- 3. 材料(座金)管理
 - ①材料(座金)の在庫を確認する
 - ②材料(座金)を発注する
 - ③材料(座金)の発注を修正(変更、取消し)する
 - ④材料(座金)の注文書を発行する
 - ⑤材料(座金)の発注状況を確認する
 - ⑥材料(座金)の仕入先からの回答情報を登録する
 - ⑦材料(座金)の受入情報の登録、材料管理票発行を行う
 - ⑧材料(座金)の受入情報を修正(変更、削除)する
 - ⑨材料管理票の回収登録を行う(座金の在庫終了登録を行う)
 - ⑩材料(座金)の棚卸結果を登録する(残量を補正する)
 - ①特定の期間に納品された材料・座金の購入履歴を発行する
- 4. 生産管理
 - ①工程管理票を発行する(※現品票-熱処理/表面処理も同時発行) ー括で発行(再発行)する

管理NOを指定して発行(再発行)する

- ②生産機種を決定する
- ③機種毎の生産計画を立てる
- ④生産計画日程表を発行する
- ⑤生産実績を登録する

通常時の登録

使用した材料管理NOを登録する

座金を使用済であることを登録する

ロット番号を取得する

ロット切替/分割時の登録(工程管理票の枝番発行)

不良発生時の登録

保留発生時の登録

- ⑥外注加工(追加工、熱処理、表面処理)を発注する
- ⑦外注加工の発注を修正(変更、取消し)する
- ⑧外注加工の注文書を発行する(※追加工の場合は現品票も同時発行)
- ⑨外注加工の状況を確認する
- ⑩外注加工の受入情報を登録する
- ①生産の状況を確認する

工程管理票番号別

工程別

材料別(※材料の不足状況を確認する)

商品コード別(※顧客毎の生産状況を確認する)

- 12ロット番号毎の内容を確認する
- ③生産高を確認する

- 5. 不良管理
 - ①不良品の情報を登録する

 - ②不良品の情報を(変更、削除)する ③特定の期間に発生した不良品の一覧表を発行する
- 6. 月締め・集計
 - ①仕掛品棚卸票、材料棚卸票、座金棚卸票を発行する ②月末(月初)の締め処理を行う
- 7. 帳票発行履歴
 - ①発行の履歴を確認する
 - ②発行したPDFファイルを印刷する
- 5. 管理者の操作
 - 1. マスタ管理
 - ①品目マスタ

 - ②顧客マスタ ③加工先マスタ
 - ④仕入先マスタ
 - ⑤機種マスタ
 - ⑥材料マスタ
 - ⑦座金マスタ
 - ⑧ユーザーマスタ(※権限別の利用可能メニュー)
 - ⑨カレンダーマスタ
 - ⑩処理価格マスタ
 - ⑪お知らせマスタ
 - 2. サーバー管理
 - ①サーバの起動、停止

操作マニュアル Revison 1.02

1. 動作環境

動作環境

◇本システムでは、以下の組合せでの表示、及び、動作を保証する

ブラウザ : Mozilla Firefox 12.0 Windows版

OS : Microsoft (R) Windows XP Service Pack 3

画面解像度 : 横1280ピクセル以上

対応言語 : 日本語

操作マニュアル Revison 1.02

2. 日常作業手順

作業手順

<基本的なシステム作業手順> [[購買部からの生産依頼]]

▽注文管理:

: ▽注文を登録する

: ▽注残の生産状況を確認し、生産数量を決定する

: ▽使用する材料と座金の在庫状況を確認し、決定する ⇒ 必要に応じて材料発注

▽生産管理:

: ▽工程管理票を発行する

: ▽生産機種を決定する

: ▽機種毎の生産計画を立てる

: ▽生産計画日程表を発行する

: [[生產開始]]

: ▽生産実績を登録する

※ヘッダー後は材料在庫管理IDを登録

※ローリング後は座金を使用済みであることを登録

:[[外注加工]]

: ∇ロット番号を取得する

: ▽外注加工(追加工、熱処理、表面処理)を発注する

: ▽外注加工の注文書を発行する

: [[発送・入荷]]

: ▽外注加工の受入情報を登録する

: ▽外注加工(生産) 実績を登録する

: 「「選別・検査・梱包・倉入]]

: ▽工程実績を登録する

<材料(座金)管理のシステム作業手順>

▽材料管理:

: ▽材料(座金)を発注する

: ▽材料(座金)の注文書を発行する

: ▽材料(座金)の仕入先からの回答情報を登録する

: [[発注・入荷]]

: ▽材料(座金)の受入情報の登録、材料管理票発行を行う

: ▽材料管理票の回収登録を行う(座金の在庫終了登録を行う)

操作マニュアル 1.02 Revison

3. 月締め作業手順

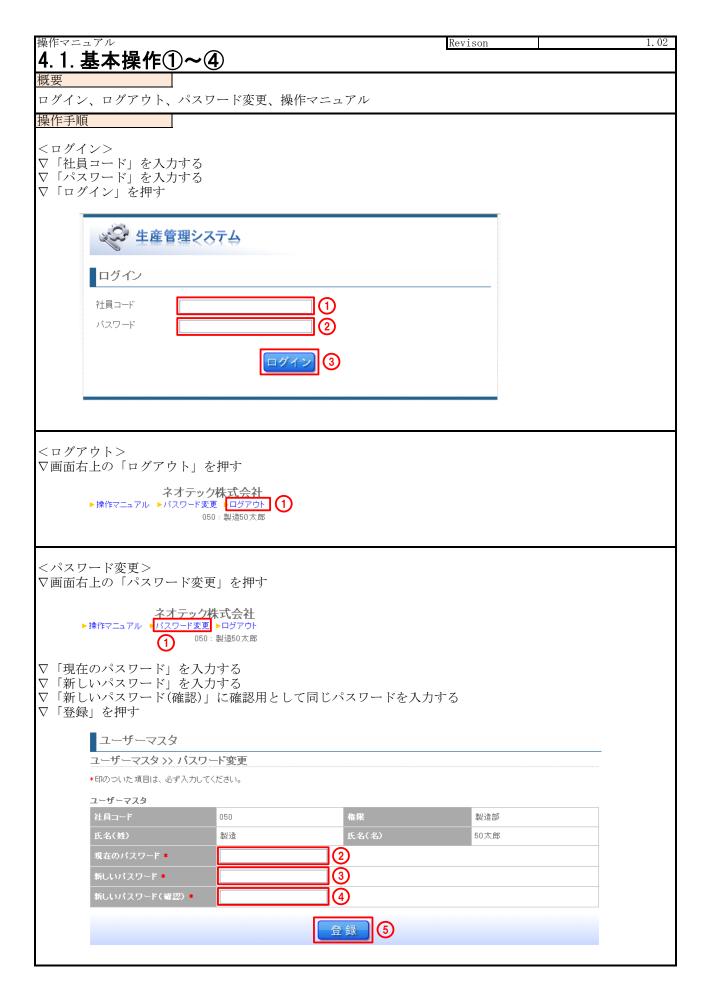
<月締めのシステム作業手順> [[※事前に月末までの実績を登録]]

▽月締め・集計:

: ▽月末(月初)の締め処理を行う : ▽仕掛品棚卸票、材料棚卸票、座金棚卸票を発行する

▽不良

: ▽特定の期間に発生した不良品の一覧表を発行する



<操作マニュアル>

▽画面右上の「操作マニュアル」を押す

ネオテック株式会社 ▶ 排作マニュアル ▶ バスワード変更 ▶ ログアウト 050:製造50太郎

⇒ 操作マニュアルが表示される

[補足説明]

<同じ画面内で開く場合> ▽画面右上の「操作マニュアル」を押す

<別画面で開く場合>

▽画面右上の「操作マニュアル」を右クリックし、「リンクを新しいウィンドウで開く」を選択する

<ファイルとして保存する場合>

▽画面右上の「操作マニュアル」を右クリックし、「名前を付けてリンク先を保存」を選択する ▽開いた画面で「ファイル名」を指定し、「保存する場所」を選択し、「保存」を押す 操作マニュアル Revison 1.02

4.2.①新規注文を登録する

概要

購買部から受理した注文書(紙、または、CSVファイル)の内容を登録する

操作手順

▽メニューの「<u>注文管理</u>」を押す

▽「未処理一覧」を押す

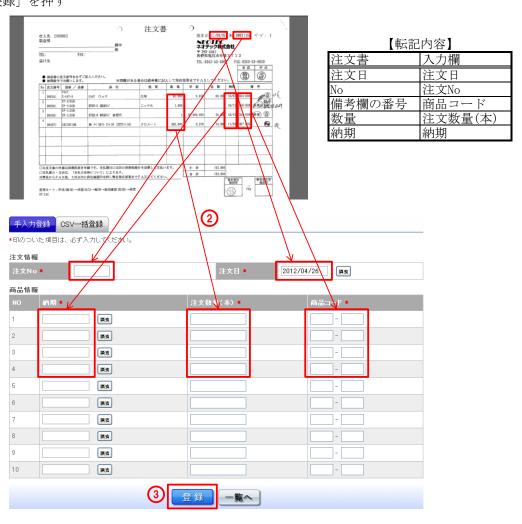
<紙から登録する場合>

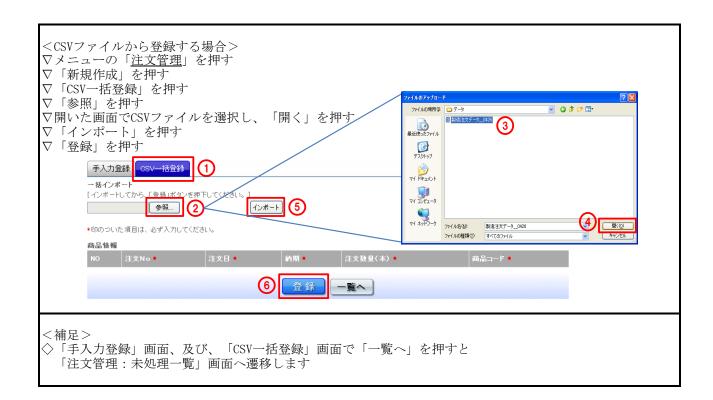
▽メニューの「<u>注文管理</u>」を押す

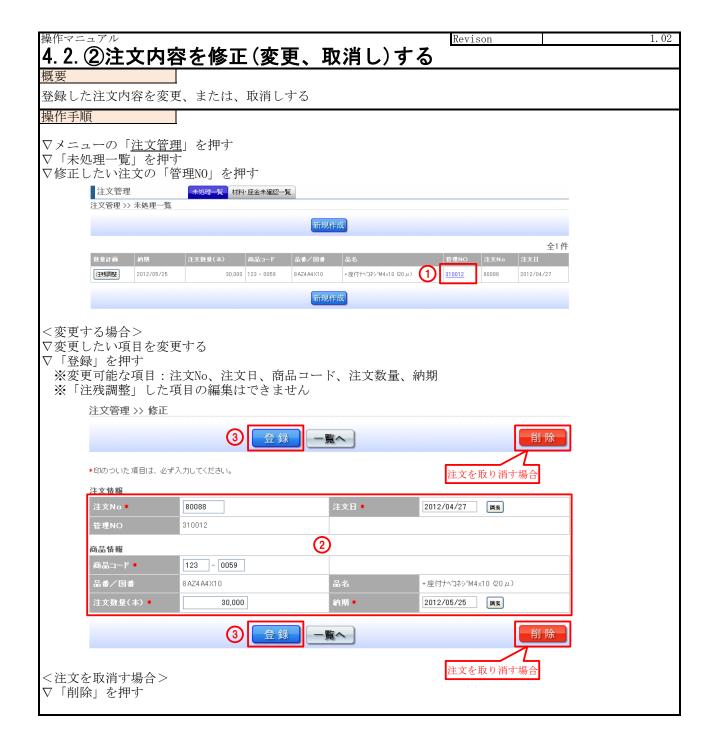
▽「新規作成」を押す



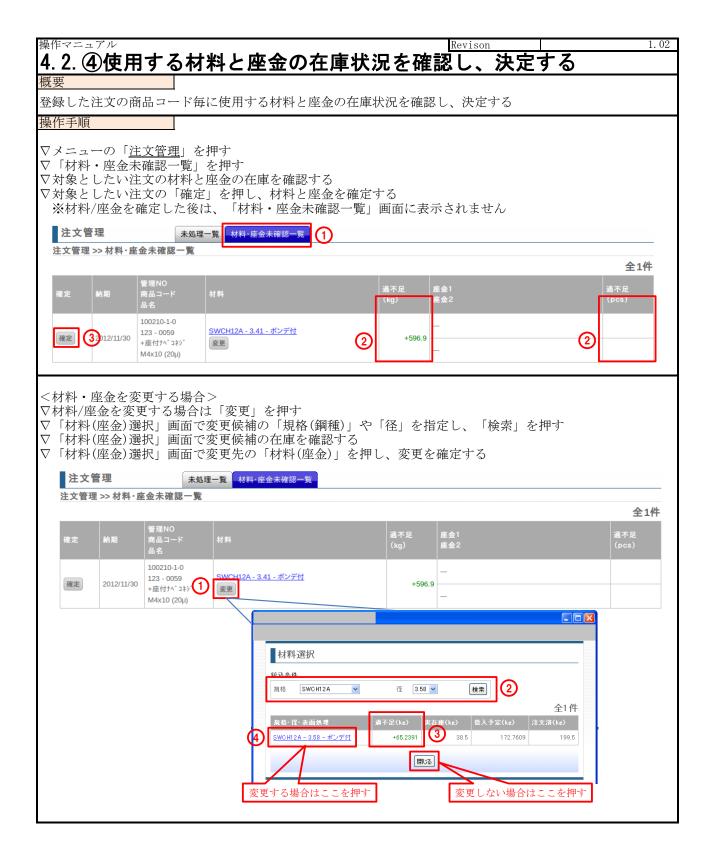
▽注文書から「手入力登録」画面に内容を転記する ▽入力した内容と注文書の記載が合っているかを確認する ▽「登録」を押す







操作マニュアル 1.02 Revison 4. 2. ③注残の生産状況を確認し、生産数量を決定する 同じ商品コードの先の注文分・生産分を確認し、今回の注文に対する生産数量(必要数量)を決定する 操作手順 ▽メニューの「<u>注文管理</u>」を押す ▽「未処理一覧」を押す ▽対象としたい注文の「注残調整」を押す 注文管理 未処理一覧 材料·座金未確認一覧 注文管理 >> 未処理一覧 新規作成 숙1 件 注残調整 2012/05/25 30,000 123 - 0059 8 AZ4 A4X10 +座付ナヘコネシ M4x10 (20 μ) 2012/04/27 310012 新規作成 ▽同じ商品コードの先の注文分・生産分を「生産状況」欄で確認する ▽今回の注文に対する「必要数量(本)」を入力する ▽「登録」を押す ※注残調整後の注文は、「未処理一覧」画面に表示されません 注文管理 >> 注残調整 商品情報 商品コード 123 - 0246 品番/図番 MK5B20735P01 Bs 新タンシカバーネジTO-K 生産状況:2012年04月26日(木) 実績内訳 過不足(本) 実績麩量(本) 工程名 2012/04/27 2,000 310009 2.000 2.000 0 なし ---2,000 追加1 1-0 新規生産 5,000 3100(32) なし 2012/05/11 一覧へ <補足> ◇「注残調整」画面で「一覧へ」を押すと「注文管理:未処理一覧」画面へ遷移します ◇「注残調整」画面で「メモ:なし(あり)」を押すと「管理NO」毎のメモを入力/閲覧できます なおメモ登録されている場合は、「あり」と表示されます <メモを登録する場合> ▽「なし(あり)」を押す ▽メモしたい内容を入力する ▽「登録」を押す メモ登録 *印のついた項目は、必ず入力してください。 なし 条件に合致するデータはありません。 新規作成 (2)3 登録 閉じる









【材料在庫説明】

[入荷コイル情報]	※総計
過不足(kg)	式: 実在庫(kg)+注文済(kg)-投入予定(kg)
実在庫(kg)	式:入荷量(kg) ±残量調整(kg) -使用済量(kg) -段取量(kg) -不良重量(kg)
	残量調整(kg): 材料在庫管理NO毎の在庫管理詳細画面「残量調整(kg)」
	使用済量(kg):生産管理/材料管理で「材料在庫管理NO1」が登録されているもの
	a. ロット管理「実質重量(kg)」が入力されてる場合 : 「実質重量(kg)」
	b. ロット管理「実質重量(kg)」が入力されていない場合:論理値
	c. 品目マスタ「重量計算は論理値で行う」品目の場合 : 論理値
	論理値:工程管理画面「実績数量 最新(本)」×品目マスタ「重量(kg)」
	※「実績数量 最新(本)」は、ヘッダー工程以降の積算値
	※計画工程は、投入予定(kg)に加算される
	段取量(kg) : 生産管理/材料管理で「材料在庫管理NO1」が登録されているもの
	工程管理画面「段取 材料使用量」の総和値
	不良重量(kg): 工程管理画面/状態管理/状態が「不良」のもの
	※内容は、上述の「使用済量(kg)」と同じ
投入予定(kg)	生産管理/材料管理で「材料在庫管理NO1」が登録されていないもの
	式:工程管理画面「実績数量 最新(本)」×品目マスタ「重量(kg)」
	※「実績数量 最新(本)」は、全行程の積算値
注文済(kg)	式:注文数量(kg)-入荷量(kg)
在庫金額(円)	式:実在庫(kg)×材料マスタ「単価(円)」
[在庫一覧] ※材料	斗在庫管理NO毎
入荷量(kg)	入荷した量
実残量(kg)	※上述の「実在庫(kg)」と同じ考え方で当該材料在庫管理NOの値
在庫金額(円)	式:実残量(kg)×材料マスタ「単価(円)」

【座金在庫説明】

「入荷座金情報」	※総計	
過不足(pcs)	式: 実在庫(pcs) +注文済(pcs) - 投入予定(pcs)	
実在庫 (pcs) 式:入荷量(pcs) 生残量調整 (pcs) 一使用済量 (pcs) 一不良数量 (pcs)		
	残量調整(pcs):座金在庫管理N0毎の在庫管理詳細画面「残量調整(pcs)」	
	使用済量(pcs):生産管理/座金管理で「座金在庫管理NO」が登録されているもの	
	式:工程管理画面「実績数量 最新(本)」	
	※「実績数量 最新(本)」は、R01工程以降の積算値	
	※計画工程は、投入予定(pcs)に加算される	
	不良数量(pcs): 工程管理画面/状態管理/状態が「不良」のもの	
	※内容は、上述の「使用済量(pcs)」と同じ	
投入予定(pcs)	生産管理/座金管理で「座金在庫管理NO」が登録されていないもの	
	式:工程管理画面「実績数量 最新(本)」	
	※「実績数量 最新(本)」は、全行程の積算値	
注文済(pcs)	式:注文数量(pcs) - 入荷量(pcs)	
在庫金額(円)	式:実在庫(pcs)×座金マスタ「単価(円)」	
[在庫一覧] ※材	料在庫管理N0毎	
入荷量(pcs)	入荷した量	
実残量(pcs)	※上述の「実在庫(pcs)」と同じ考え方で当該座金在庫管理NOの値	
在庫金額(円)	式:実残量(pcs)×座金マスタ「単価(円)」	











操作マニュアル Revison 1.02 4.3. ④材料(座金)の注文書を発行する 材料(座金)の注文書を発行して印刷する 操作手順 <注文書を発行する> ▽メニューの「<u>材料(座金)管理</u>」を押す ▽「注文一覧」を押す ▽「会社名」や「希望納期」や「納入(未/完納)」を指定し、「検索」を押す(絞り込みを行う) ▽発行したい注文の「注文書発行」欄にチェックを付ける(「□」を押す) ▽「一括発行」を押す 材料管理 在庫一覧 購入履歴印刷 材料注文管理 >> 一覧 (1)会社名 暢山本製線所 納入(未/完納) 未 💌 希望納期 順表 ~ 消去 検索 全3件 2012/04/27 SWCH16A - 2.7 - ボンデ付 爾山本製線所 500 2012/05/11 0.0 未 (3) ▼未発行 26 200 2012/04/26 0.0 未 22 2012/04/26 SWCH12A - 3.58 - ボンデ付 爾山本製總所 2012/04/26 ■発行済 21 2012/04/26 SWCH12A - 3.41 - ボンデ付 ㈱山本製線所 300 2012/04/26 300.0 未 ■発行済 4 上括発行 <帳票を印刷する>

▽メニューの「<u>帳票発行履歴</u>」を押す

▽一覧にある発行した注文書の「ファイル名(FAX注文書_YYYYMMDD.pdf)」を押す ▽⇒以降の印刷手順は、「帳票発行履歴」の項を参照















<注文単位の受入情報を登録する>

▽開いた(戻った)「注文詳細」画面で対象項目に情報を入力する

対象項目:納入(未/完納)、完納日

※分納となった場合は、「納入(未/完納)」を「未」のままとし、

完納となった時点で、「完納」に変更する

「運用ルール]

- ・分納で月を跨ぐ場合は、月末時点で「完納」に変更し、残りの分を新規注文として登録する ※理由:月毎の購入金額を確定させ、支払処理等の漏れを防ぐため(システム上の不都合はなし)
- ▽「登録」を押す

<材料管理票を発行する ※座金管理票はない>

▽発行したい材料在庫管理NOの「管理票情報」欄にチェックを付ける(「□」を押す)

▽「一括発行」を押す



<材料管理票を印刷する>

▽メニューの「<u>帳票発行履歴</u>」を押す

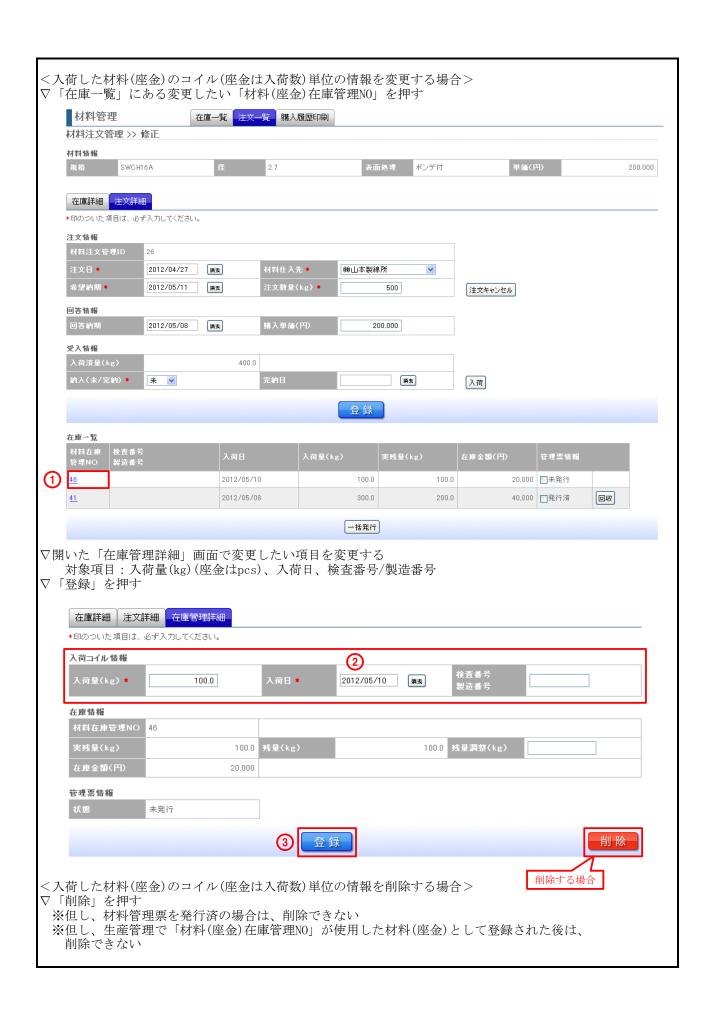
▽一覧にある発行した材料管理票の「ファイル名(材料管理票_YYYYMMDD.pdf)」を押す

▽⇒以降の印刷手順は、「帳票発行履歴」の項を参照









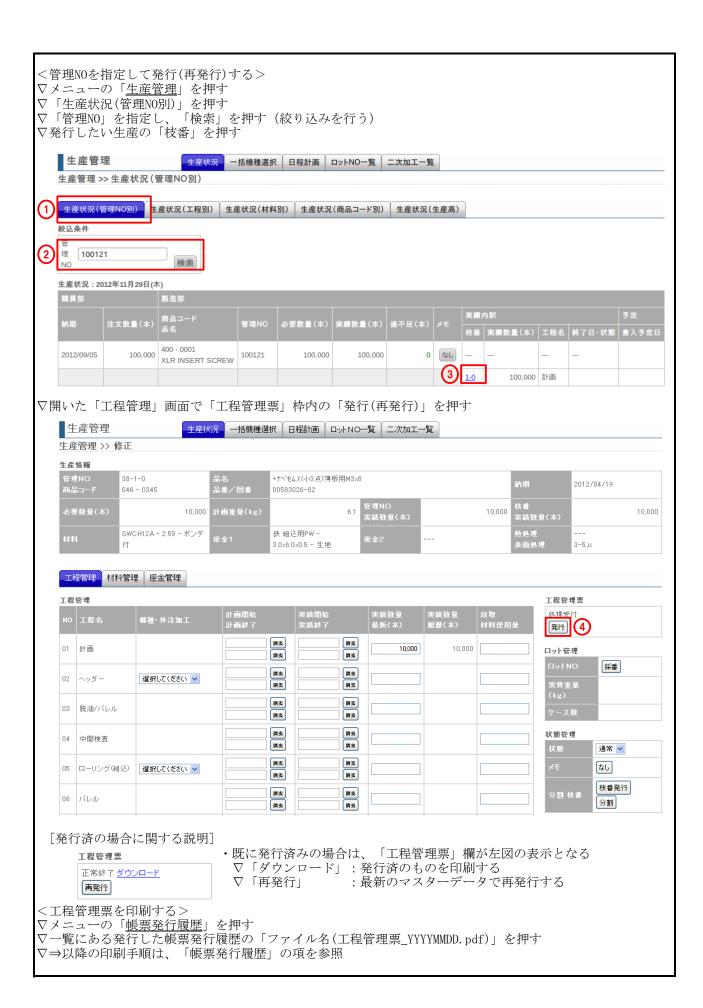






操作マニュアル 1.02 4.3. ⑪特定の期間に納品された材料・座金の購入履歴を発行する 特定の期間に納品された材料・座金の購入履歴を発行する 操作手順 ∇メニューの「材料(座金)管理」を押す ▽「購入履歴印刷」を押す ▽対象としたい期間の「完納日」を指定し、 「発行」を押す 材料管理 在庫一覧 注文一覧 購入履歴印刷 材料注文管理 >> 購入履歷印刷 *印のついた項目は、必ず入力してください。 絞込条件 完納日 * 発行 2 順表 ~ 消表 <帳票を印刷する> ▽メニューの「<u>帳票発行履歴</u>」を押す ▽一覧にある発行した材料購入履歴の「ファイル名(材料(座金)購入履歴_YYYYMMDD-YYYYMMDD.pdf)」を押す ▽⇒以降の印刷手順は、「帳票発行履歴」の項を参照





手順	作マニュア				Revison	1. (
手順		生産機和	<u> 重を決定する</u>			
E手順	要	VL -L- 1	l			
(モューの) 「生産管理」 を押す 「- 括機種選択」を押す 「一 括機種選択」を押すと選択した機種の直近の利用予定が表示される 「整録」を押すと選択した機種の直近の利用予定が表示される 「整録」を押す 生産管理 生産管理 生産性温 主要を		決定する				
一括機種選択 た押す	作手順		I			
機械器以したい生産の各工程で使う「機種ID」を選択する ※参考: 「計画」を押すと選択した機種の直近の利用予定が表示される 「登録」を押す 生産管理 生産状況 「						
 ※参考:「計画」を押すと選択した機種の直近の利用予定が表示される「登録」を押す 生産管理 生産状況 まままままままままままままままままままままままままままままままままままま				ID」を選択する		
生産管理 生産状況	※参考	:「計画」を			表示される	
正程名	「登録」	を押す				
全13 (本文教書 (本)	生産管理	里	生産状況 一括機種選択	日程計画 ロットNO一覧 .	二次加工一覧	
# 2 12 20 12 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	生産管理 >	>一括機種選択				
#						全130
190-0017 2012/06/25 20.000 SUS LUFLEVER-SHAFT (P=m0.3) 100012-1-0	工程名		商品コード			
100,000	ローリング1		190 - 0017 SUS LID-LEVER-SHAFT			
計画 2012/07/10 120,000 120 0006	ヘッダー		100012-1-0 046 - 0816			
脱油(HD) 2012/07/11	計画		190 - 0006		[工程なし]	1.5
計画 2012/07/20 190 - 0001 [工程なし] [工程な	脱油(HD)		530 - 0032			
2012/07/23 100031-1-0 424 - 0037 Cu PB13 チョウワクガイピン 2.6x17 「工程なし」	計画		190 - 0001	7	[工程なし]	1.5
登録 3	ヘッダー		424 - 0037		[工程なし]	
前足>			<< 前へ 1 2	3 4 5 6 7 8 9 .	12 13 次个>>	
前足>				登録 3		
【場内工程中(品目マスタ:工程詳細:N0−13:追加3まで)の生産のみを表示	補足>	<u> </u>				
	工場内工	程中(品目マ	スタ:工程詳細:N0-	13:追加3まで)の生産	産のみを表示	

操作マニュアル Revison 1.02 4.4. ③機種毎の生産計画を立てる 機種毎の生産計画を立てる 操作手順 ▽メニューの「<u>生産管理</u>」を押す ▽「日程計画」を押す ▽計画したい機種の「工程名」と「機種ID」を指定し、「検索」を押す(絞り込みを行う) ▽計画したい生産に機種を利用する日程を入力する ▽「登録」を押す 生産管理 日程計画 生産状況 一括機種選択 ロットNO一覧 二次加工一覧 生産管理 >> 日程計画 (1) 絞込条件 HD、追加工1 検索 工程名 機種ID 0#:002 ▼ 生産計画日程表印刷(HD) 生産計画日程表印刷(RO) 全2件 RO1開始 RO1終了 追加工2開始 追加工2終了 追加工3開始 追加工3終了 100122-1-0 2012/08/06 消去 [工程なし] [値なし] [工程なし] [工程なし] [工程なし] 2012/08/30 計画 109 - 0002 100,000 n° - カー鋲 IH303 . [工程なし] 2012/08/08 消去 [値なし] [工程なし] [工程なし] [工程なし] ② [工程なし] 100122-2-0 2012/08/06 消去 [値なし] [工程なし] [工程なし] [工程なし] 2012/08/30 100,000 109 - 0002 パ° -カー鋲 IH303 計画 2012/08/08 消去 [工程なし] [値なし] [工程なし] [工程なし] [工程なし] 登 録 (3)

- <補足>
- ◇指定した機種IDが割り当てられている工程のみが入力可能となる
- ◇「工程管理」画面で、「実績開始」や「実績終了」が登録されている場合は、 それらの実績値が表示される(※入力は不可となる)
- ◇計画が未登録の場合は、「値なし」と表示される
- ◇工程がない場合は、「工程なし」と表示される





<通常時の登録>

完了した工程に対して以下の内容を登録する

▽実際に使用した機種を「機種・外注加工」欄で選択する

※計画時と同じ場合はそのまま

- ▽実績日付を「実績開始 実績終了」欄に入力する
- ▽実績数量を「実績数量 最新(本)」欄に入力する

[注記]

・前工程にある値を消して、完了した工程に値を入力する 「キーボード操作例]

▽前工程にある値を選択して「Ctrl+X」を押す

▽完了した工程の数値入力欄を選択して「Ctrl+V」を押す

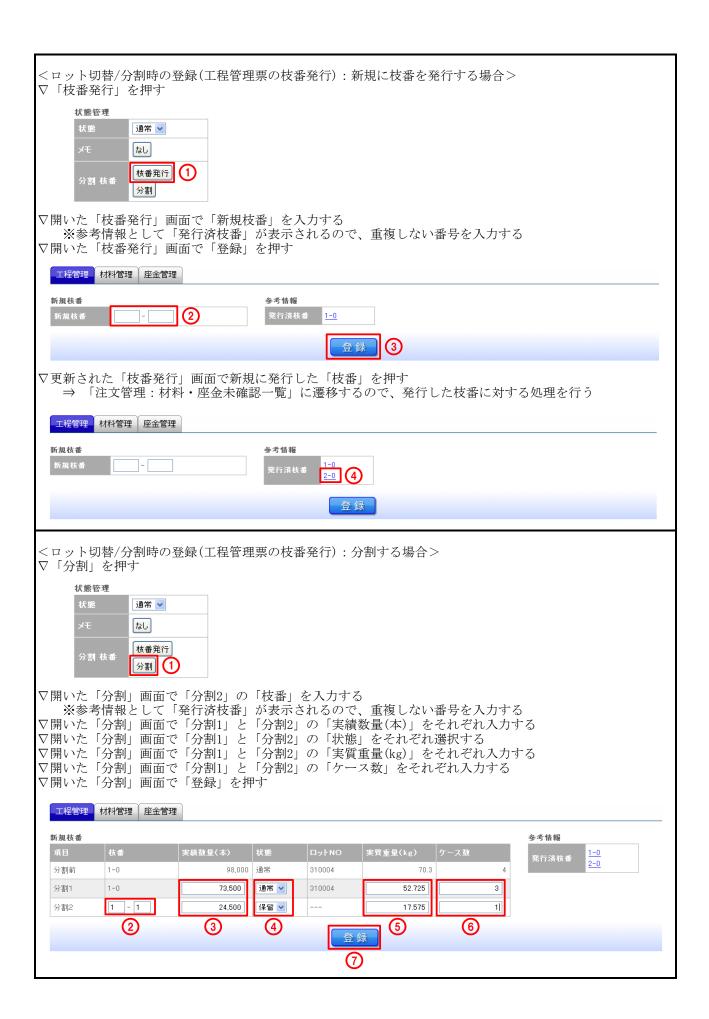
- ・一時的に実績に合わせて複数工程に値を入力することは可能
- ・倉入後は、前工程にある値はすべて消す
- ⇒ 倉入工程に「実績数量 最新(本)」を入力したのものは、「月締め」処理後に 生産中の一覧から除かれる
- ▽段取で使用した材料使用量を「段取 材料使用量」欄に[kg]単位で入力する
 - ⇒ 材料の在庫量に反映される
- ▽倉入予定日を「工程名:倉入」の「計画終了」欄に入力する
 - ⇒ 生産状況の「倉入予定日」に表示される

※最新の倉入予定日を関係者が参照することを目的としている

▽「登録」を押す



<使用した材料管理NOを登録する> [運用]ヘッダー工程に「実績数量 最新(本)」を登録した後に登録する ※材料管理NOの登録後に、材料棚卸票にて「数量kg」が減算される ∇「材料管理」を押す ※材料を変更した場合は、開いた「材料管理」画面で「変更」を押して実際に使用した材料を選択する ▽開いた「材料管理」画面で「材料管理NO1」を入力する ▽開いた「材料管理」画面で「登録」を押す 工程管理 材料管理 座金管理 材料管理 \bigcirc SWOH12A - 2.59 - ボンデ付 変更 35 (2) 3 登録 一覧へ <座金を使用済であることを登録する> [運用]R01(※通常表記はローリング(組込))工程に「実績数量 最新(本)」を登録した後に登録する ※座金管理NOの登録後に、座金棚卸票(材料棚卸票に含む)にて「数量pcs」が減算される 「座金管理」を押す ※座金を変更した場合は、開いた「座金管理」画面で「変更」を押して実際に使用した座金を選択する ▽開いた「座金管理」画面で「残量が足りている在庫と紐付ける」欄にチェックを付ける(「□」を押す) ▽開いた「材料管理」画面で「登録」を押す ⇒ 登録後、「座金在庫管理NO」は自動で割り当てられる 工程管理 材料管理 座金管理 库金管理 ① 鉄 組込用PW - 3.0x6.0x0.5 - 生地 変更 ■残量が足りている在庫と紐付ける 登 録 一覧へ <ロット番号を取得する> ∇「ロット管理」欄の「採番」を押す ⇒ 自動で採番される ▽「実質重量(kg)」欄にロットの重量を入力する ∇「ケース数」欄にロットのケース数を入力する ▽「登録」を押す ロット管理 ロット管理 採番 (1) 310004 実質重量 (kg) 70.3 登 録 (2)一覧へ 4 **(4)**



<不良発生時の登録>

▽「状態」欄で「不良」を選択する

⇒「状態」が「不良」のものは、「月締め」処理後に生産中の一覧から除かれる

▽「登録」を押す

※別途、メニューの「不良」を押して、詳細な情報登録を行う





<保留発生時の登録>

▽「状態」欄で「保留」を選択する ※必要に応じて、「メモ」欄の「あり/なし」を押してメモを残す ▽「登録」を押す

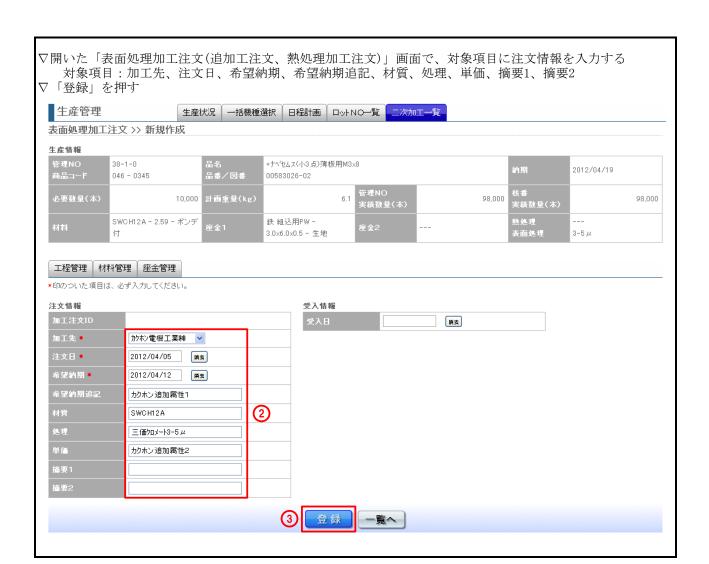
状態管理





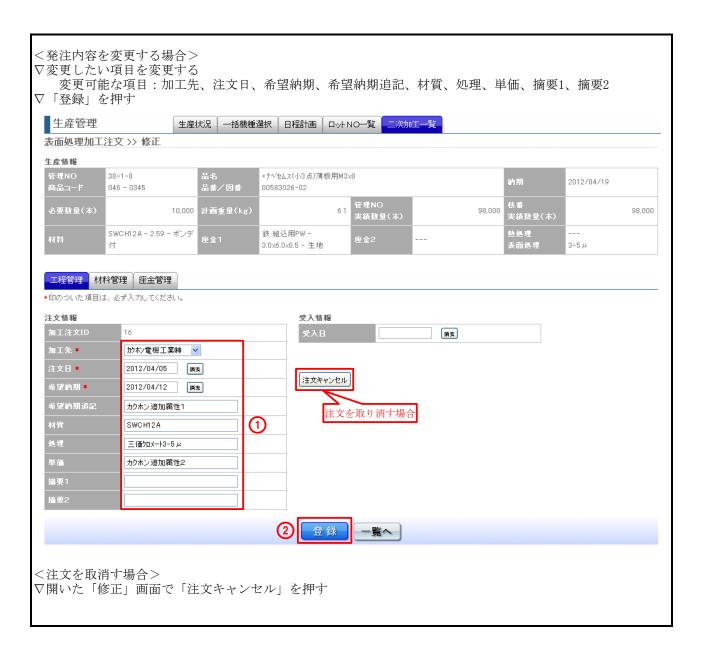














▽メニューの「<u>帳票発行履歴</u>」を押す

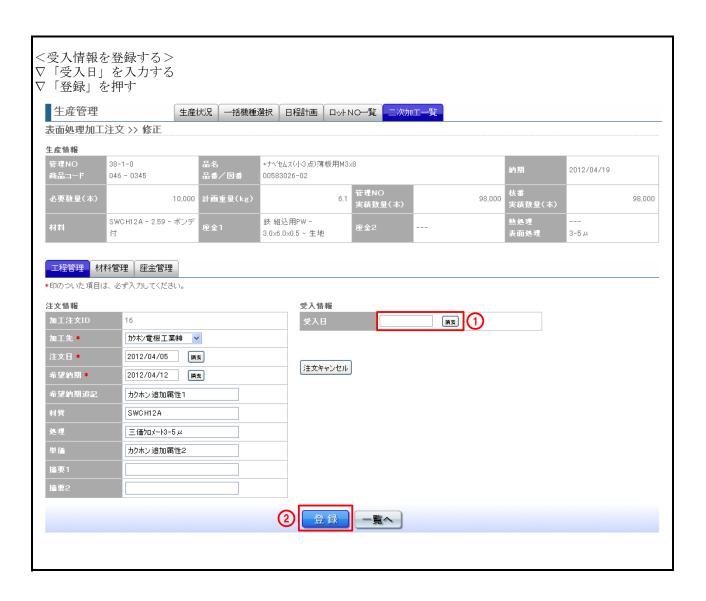
▽一覧にある発行した注文書の「ファイル名(二次加工注文書_YYYYMMDD.pdf)」を押す

∇⇒以降の印刷手順は、「帳票発行履歴」の項を参照



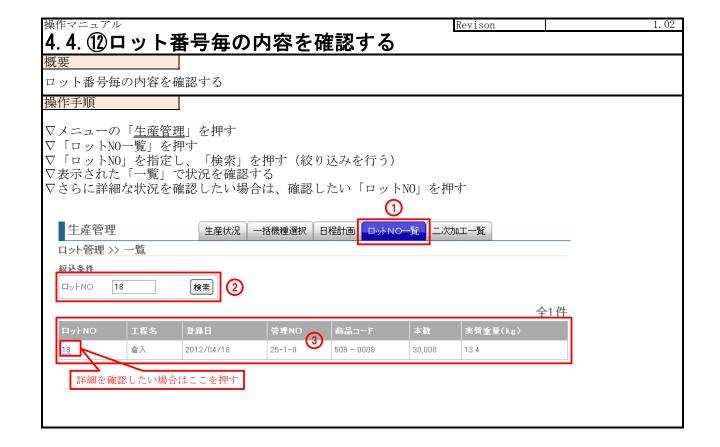












操作マニュアル Revison 1.02

4.4. ③生産高を確認する

概要

生産高を確認する

操作手順

▽メニューの「<u>生産管理</u>」を押す ▽「生産状況(生産高)」を押す

▽表示された「生産高(千円)」で状況を確認する



[生産高(千円)の説明]

計算対象の工程 : ヘッダー、追加1、R01、追加2、R02、追加3

※「追加1、追加2、追加3」は、「機種・加工区(品目マスタ:工程詳細)」が「製造部」の場合のみ対象

実績登録の条件: 各生産(工程管理票NOの枝番毎)の「工程管理」画面において、以下を満たすこと

・「実績開始」日付 と 「実績終了」日付の両方が入力されている工程 ※片方のみ入力、または、両方入力されていない場合は計算されない

・「実績開始」日付 か 「実績終了」日付のいずれかが「対象年月(月締め・集計)」である ※月を跨いでいる場合は、日割り(カレンダマスタの休日以外)で算出される

· 「実績開始」日付 ≦ 「実績終了」日付

各工程の計算式 : 実績数量 最新(本)の後工程積算値 × 工程費(円)

※「後工程積算値」とは、当該工程を含む後工程に登録されている数量の積算値 ※各工程の「工程費」は下表の「●」の部分、値は、品目マスタ:工程費

生産高の計算式 : 上述の条件に当てはまる生産実績の合計値

<表:対象工程と工程費>

[工程名] 品目マスタ:工程詳細NO.2~NO.20 [工程費] 品目マスタ:工程費・工程費率・外注費

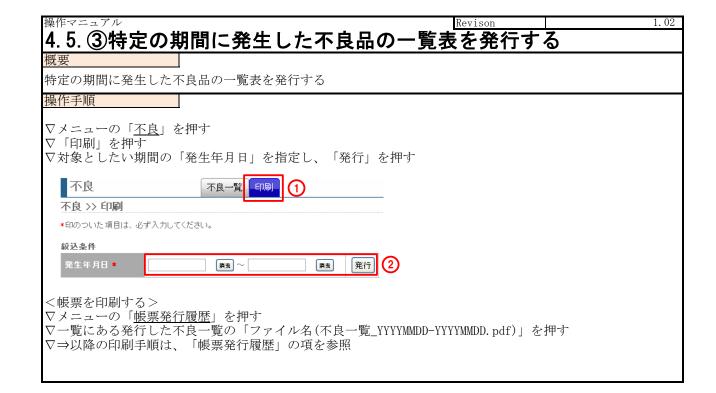
[計算対象外]※「実績開始/実績終了」日付を登録しても生産高に反映されない工程

工程名	工程費										
上性名	HD	バレル	HD追加	RO1	RO1追加	R02	RO2追加	熱処理	熱処理追加	表面処理	表面処理追加
梱包											
検査											
追加6											
追加5											
表面処理											
追加4											
熱処理											
追加3											
中間(R02)											
脱油(RO2)											
RO2						•					
追加2					•						
中間(R01)											
脱油(RO1)											
RO1				•							
追加1			•								
中間(HD)											
脱油(HD)											
ヘッダー	•										









操作マニュアル Revison 1.02

4.6.①仕掛品棚卸票、材料棚卸票、座金棚卸票を発行する

概要

仕掛品棚卸票、材料棚卸票、座金棚卸票を発行する

操作手順

▽メニューの「月締め・集計」を押す

※必要に応じて「ファイル名」を指定する(指定しない場合は、対象年月[YYYYMM]を使用) ∇「月次集計(帳票のみ)」を押す

月締め・集計

月締め・集計 >> 一覧

月締め

対象年月 2012/04

月締め徴は、月締めの時点で含入または不良の生産分に対する「生産管理」画面での編集は行えません。 必要なデータは事前に入力・更新してください。

集計データ・帳票出力(現時点集計)

ファイル名

月次集計(帳票のみ)

<帳票を印刷する>

▽メニューの「帳票発行履歴」を押す

▽一覧にある発行した以下の「ファイル名」を押す

月締め

- ・仕掛品棚卸票_YYYYMM.pdf
- ・材料棚卸票_YYYYMM.pdf (同一ファイル内に座金棚卸票を含む)

※「ファイル名」欄を指定した場合は、[YYYYMM]の箇所が指定した文字列となる

▽⇒以降の印刷手順は、「帳票発行履歴」の項を参照

[仕掛品棚卸の計算説明]

金額の計算式 : 単価(円) × 数量(本)

※各工程の「単価(円)」は、下表の「●」の部分、値は、品目マスタ:工程費 ※各工程の「数量(本)」は、工程管理画面の「実績数量 最新(本)」

<表:対象工程と工程費>

[工程名] 品目マスタ:工程詳細NO.2~NO.20 [工程費] 品目マスタ:工程費・工程費率・外注費

工程名	工程費										
上任行	HD	バレル	HD追加	RO1	RO1追加	R02	R02追加	熱処理	熱処理追加	表面処理	表面処理追加
梱包	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
検査	•	•		•		•	•	•	•	•	•
追加6	•	•		•		•		•		•	•
追加 5	•	•	•	•		•		•		•	•
表面処理	•	•	•	•		•		•		•	
追加4	•	•	•	•		•		•	•		
熱処理	•	•	•	•		•		•			
追加 3	•	•	•	•	•	•	•				
中間(R02)	•	•	•	•	•	•					
脱油(RO2)	•	•	•	•	•	•					
R02	•	•	•	•	•	•					
追加2	•	•	•	•	•						
中間(R01)	•	•	•	•							
脱油(RO1)	•	•	•								
R01	•	•	•	•							
追加1	•	•	•								
中間(HD)	•	•									
脱油(HD)	•	•									
ヘッダー											

[材料(座金)棚卸の計算説明]

金額の計算式 : 単価(円) × 数量(kg)

※「単価(円)」は、材料(座金)マスタ:単価(円)※「数量(kg)」は、各材料(座金)管理NOの実残量(kg)

操作マニュアル Revison 1.02

4.6. ②月末(月初)の締め処理を行う

月末(月初)の締め処理を行う

操作手順

∇メニューの「<u>月締め・集計</u>」を押す

▽「月締め」を押す

▽エラーが表示された場合は、エラー内容を解決後に、もう一度「月締め」を押す

月締め・集計

月締め・集計 >> 一覧





月締め徴ま、月締めの時点で含入または不良の生産分に対する「生産管理」画面での編集は行えません。 必要なデータは事前に入力・更新してください。

集計データ・帳票出力(現時点集計)

月次集計(帳票のみ)

<月締めの説明>

[注意点]

◇対象年月の末日稼働日までのデータを入力後に月締め処理を行う

[システムでの影響]

- ◇月締め処理を行うと以下のいずれかの条件を満たすものが生産状況の一覧から除かれる
 - ・ 倉入工程に「実績数量 最新(本)」が入力されている、且つ、状態が「通常」である
 - ・状態が「不良」である

[エラーへの対応]

◇エラー表示毎の対応方法は以下の通り

1. 「倉」	入済みか不良で、材料(座金)在庫と紐づいていない生産データが存在します。」
	倉入工程に「実績数量 最新(本)」が入力されている
条件1	且つ、状態が「通常」である
米件1	且つ、材料(座金)が支給品ではない
	且つ、材料(座金)在庫管理NOを登録していない
	状態が「不良」である
条件2	且つ、材料が支給品ではない
	且つ、材料在庫管理NOを登録していない ※不良の場合は、材料のみ必須
対応	材料の場合 ⇒ 表示された管理NOの材料在庫管理NOを登録する
刈心	座金の場合 ⇒ 表示された管理NOの座金在庫管理NOを登録(紐付け)する

2. 「倉)	入済みか不良で、ロットと紐づいていない生産データが存在します。」
	倉入工程に「実績数量 最新(本)」が入力されている
条件1	且つ、状態が「通常」である
	且つ、ロット登録をしていない
条件2	状態が「不良」である
木什4	且つ、ロット登録をしていない
対応	表示された管理NOのロット登録を行う

I	3. 「完全に倉入終了していない生産データが存在します。」					
ı		倉入工程に「実績数量 最新(本)」が入力されている				
		且つ、倉入工程以外にも「実績数量 最新(本)」が入力されている				
ı	対応	表示された管理NOの「実績数量 最新(本)」を倉入工程のみにする				

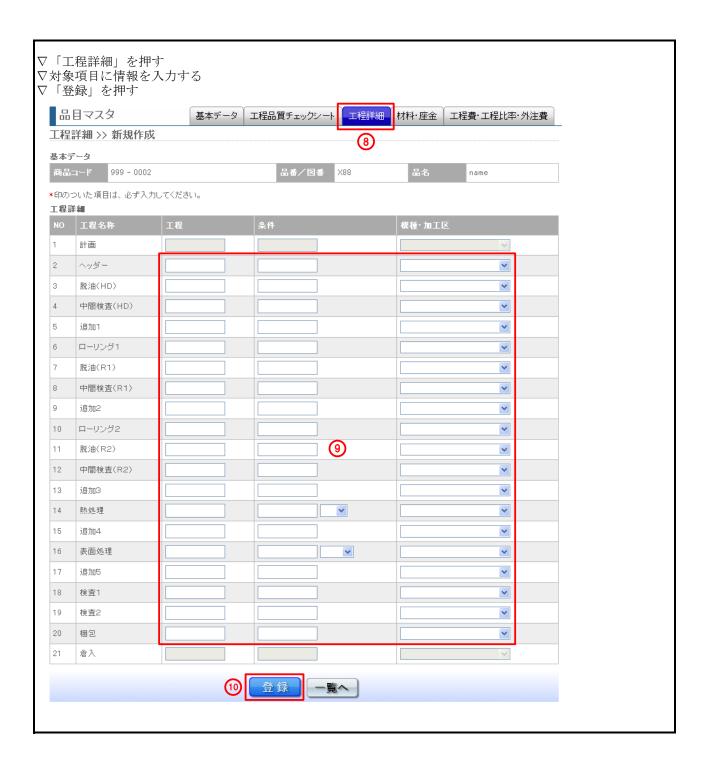
4. 「完全に完納していない材料(座金)注文データが存在します。」						
条件1	注文に対して、入荷があり、且つ、完納になっていない(納入が「未」)					
	完納となっている(設定漏れ)場合					
対応	⇒ 表示された材料(座金)注文管理IDを完納にする					
刈心	月を跨いだ分納の場合					
	⇒表示された材料(座金)注文管理IDを完納にし、残りを新規登録する					

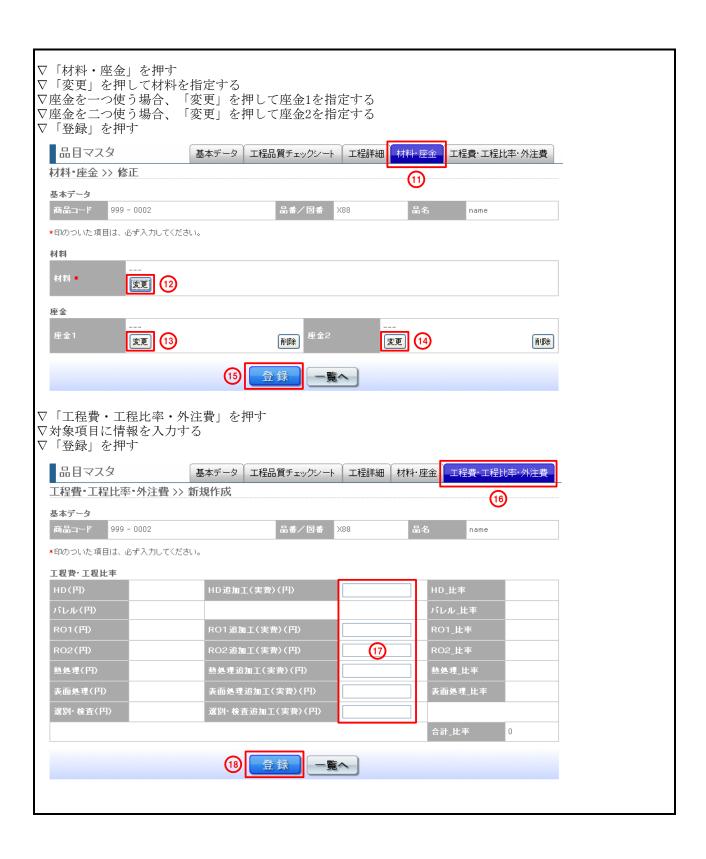






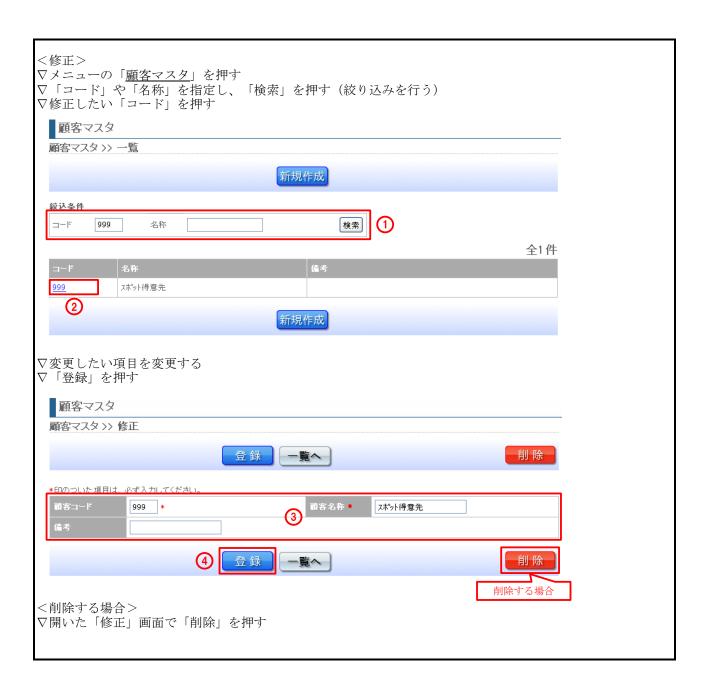


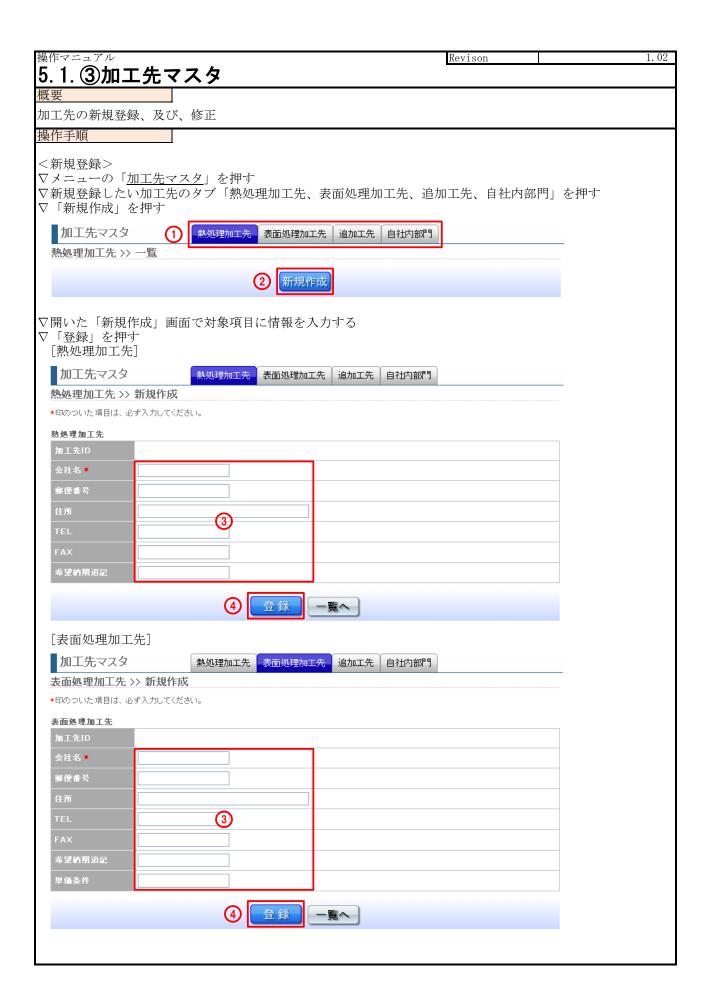


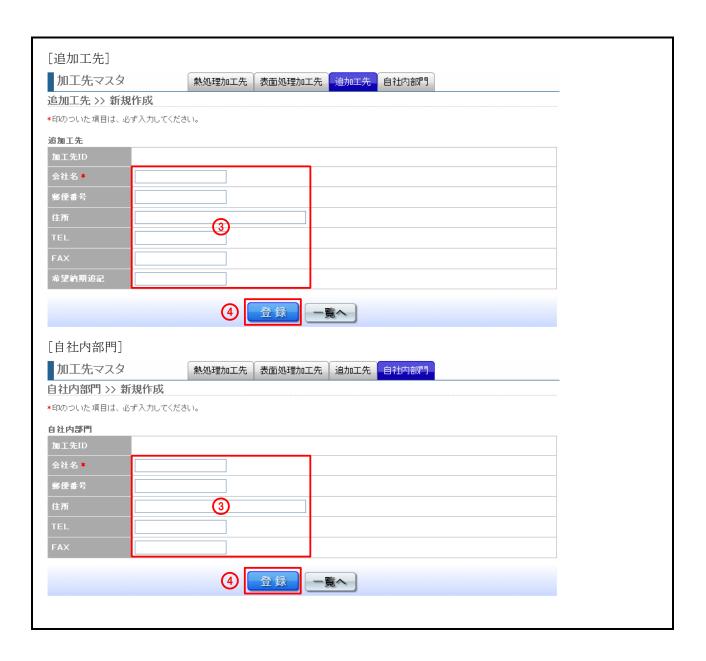


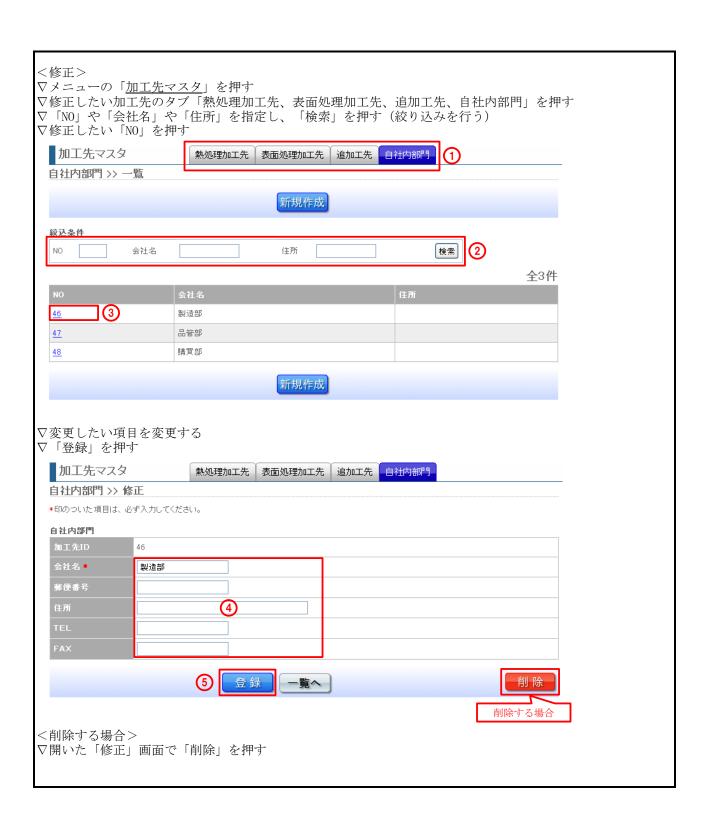


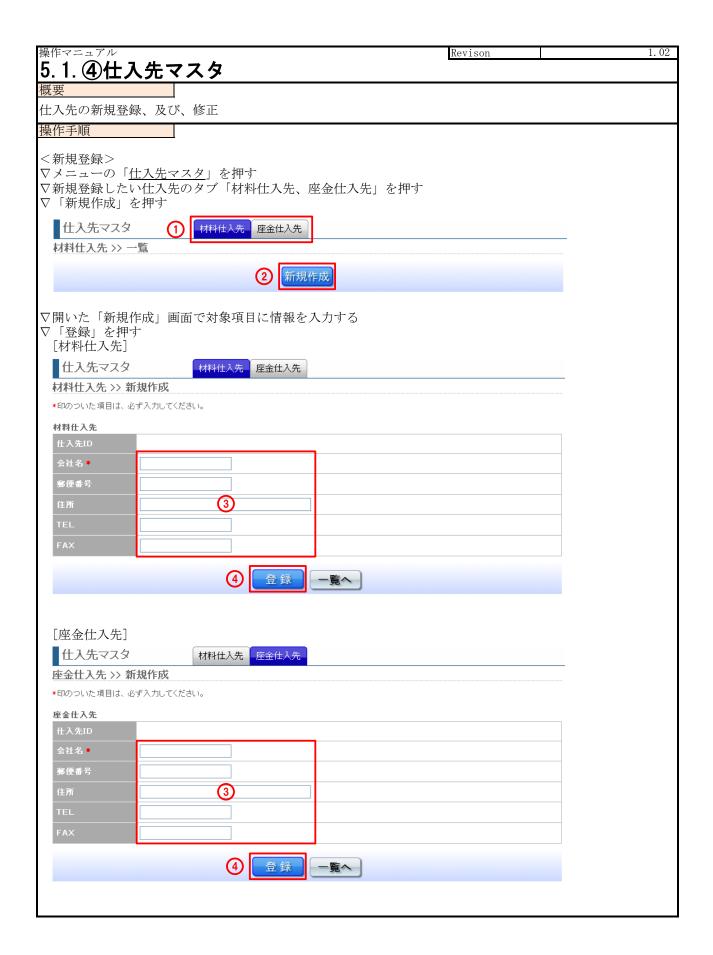


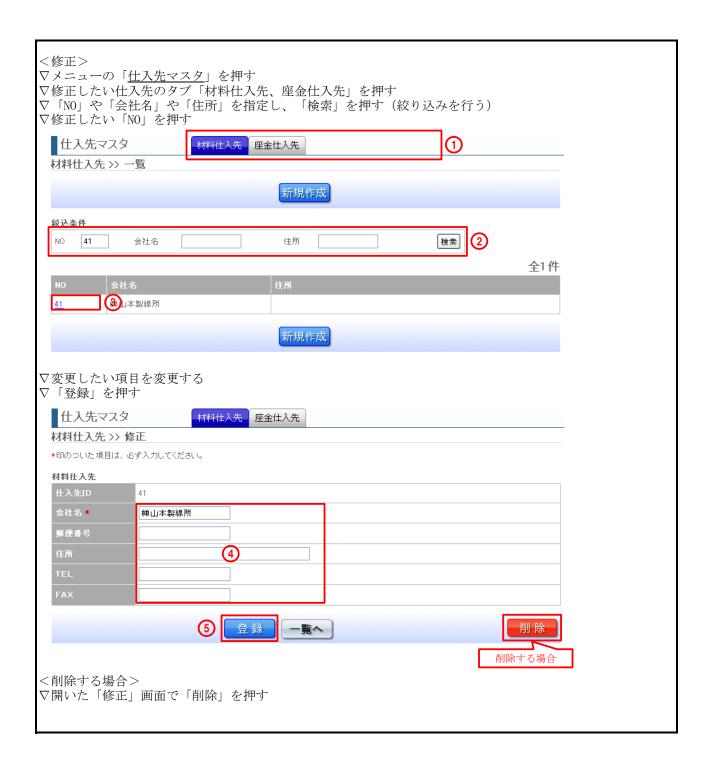








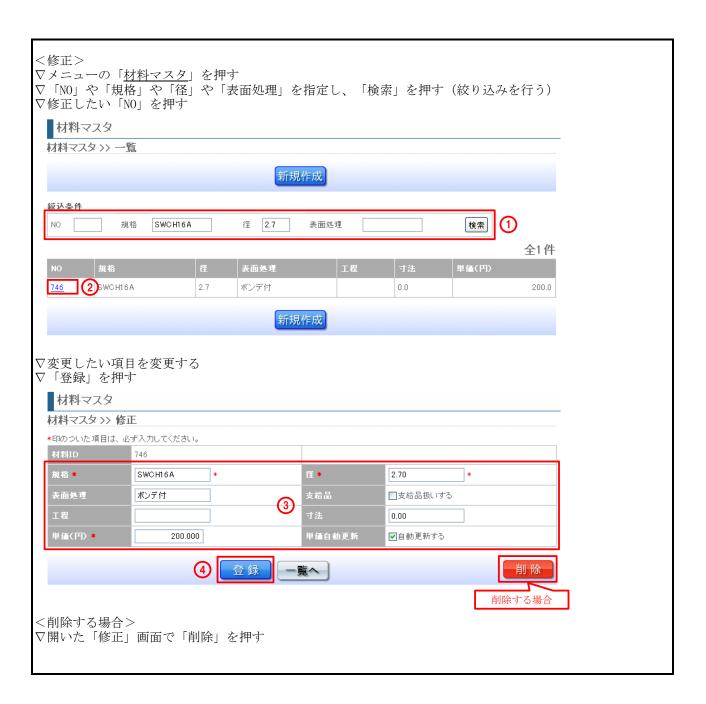


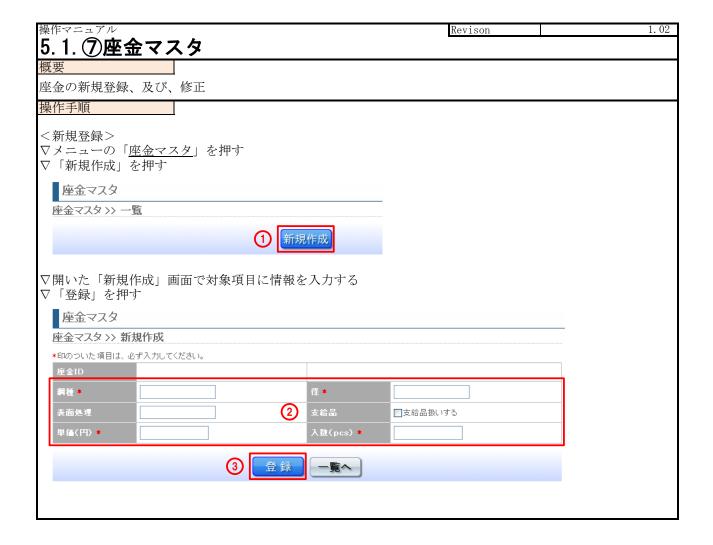


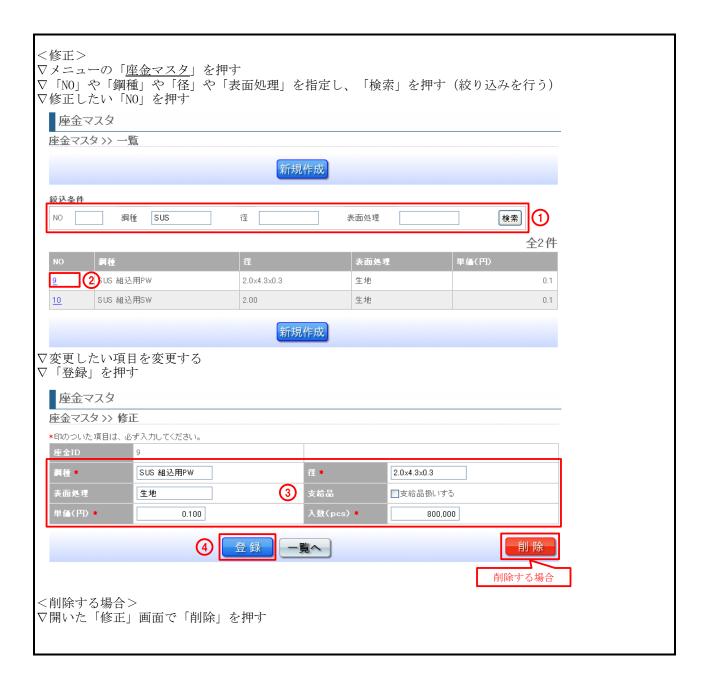


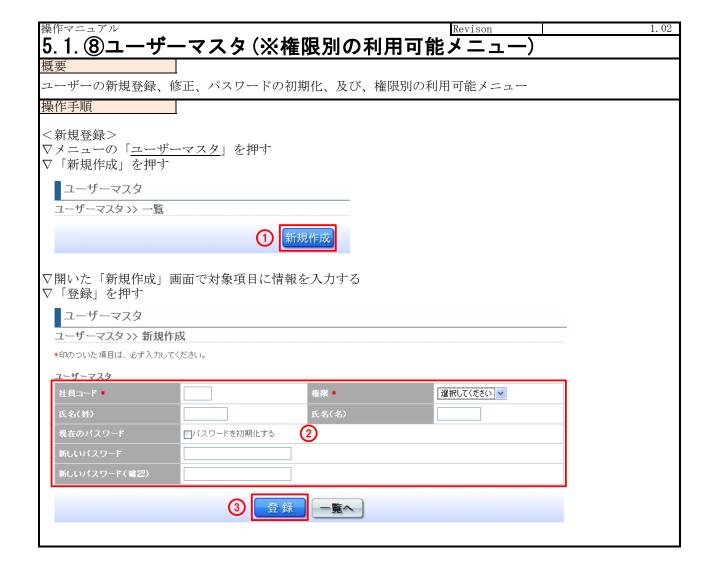


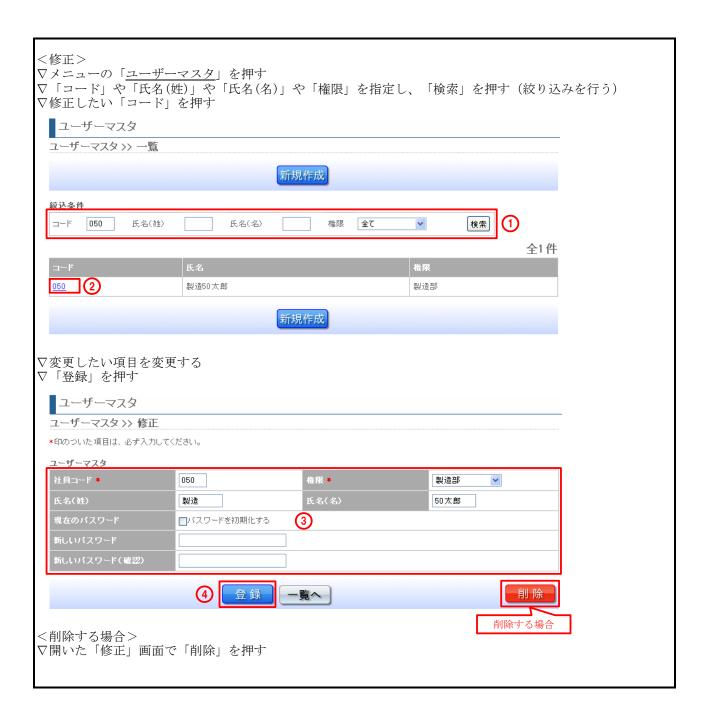


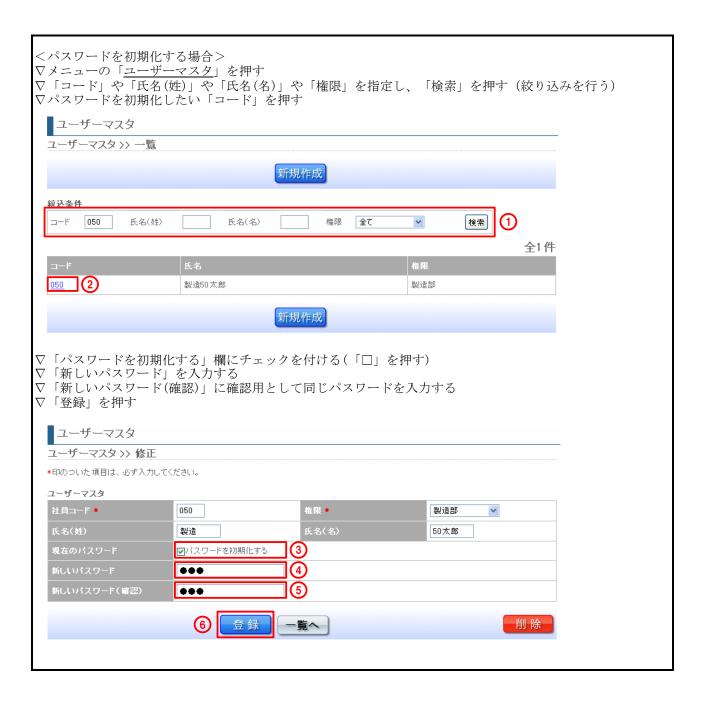












<権限別の利用可能メニュー> ◇ユーザーマスタで設定する権限に応じで利用できる機能は以下の通り

[権限別 メニュー表示]

システム管理者	製造部	購買部	営業部	経理部
	製造	期 貝	生産管理	材料管理 座金管理 月締め・集計 帳票発行履歴

[権限別 利用可能機能]

システム管理者	製造部	購買部	営業部	経理部
全機能	注文管理	生産管理	生産管理	材料管理
	・全機能	• 生産状況	• 生産状況	・材料注文管理
		(商品コード別)	(商品コード別)	購入履歷印刷
	材料管理			
	• 全機能			座金管理
				• 座金注文管理
	<u>座金管理</u>			購入履歴印刷
	• 全機能			
				月締め・集計
	生産管理			(全機能)
	• 全機能			・月締め
				仕掛品棚卸票
	不良			• 材料棚卸票
	 全機能 			
				帳票発行履歴
	月締め・集計			(全機能)
	 全機能 			• 帳票確認/印刷
	帳票発行履歴			
	 全機能 			
	I/X/IIU			

操作マニュアル Revison 1.02

5.1. ⑨カレンダーマスタ

概要

カレンダーデータの登録(更新)、及び、登録済みデータの確認

操作手順

◇カレンダーデータの登録は、CSV形式で記述したものを取込む形式

<事前にカレンダーデータCSVを作成する>

▽メニューの「<u>カレンダーマスタ</u>」を押す

▽「新規作成」を押す

カレンダーマスタ

カレンダー >> 一覧



 ∇ 「 \underline{h} レンダーマスタ登録用CSV」を押して、サンプルのCSVファイルをダウンロードする

カレンダーマスタ

カレンダー >> CSV一括登録

一括インボート

[インポートボタンを押下してください。]

参照...





カレンダーマスタ登録用OSV



∇ダウンロードしたCSVファイルを開いてカレンダーデータを作成する

[カレンダーデータの説明]

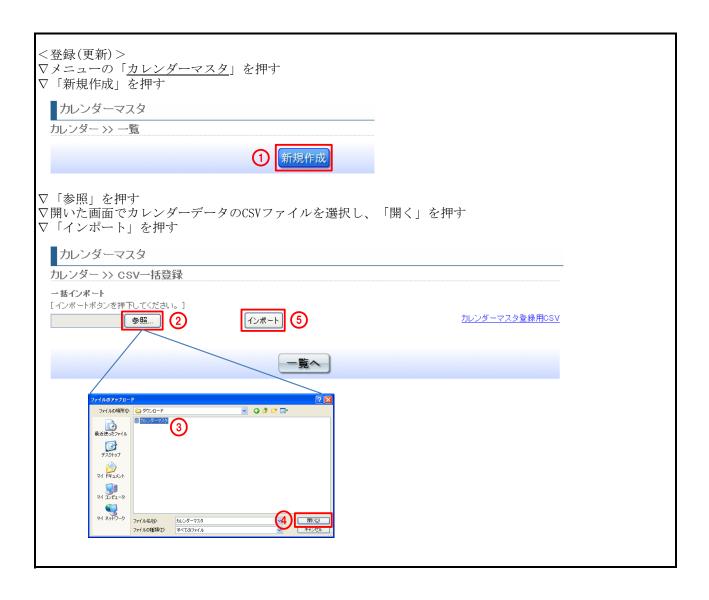
▽年月日を入力する

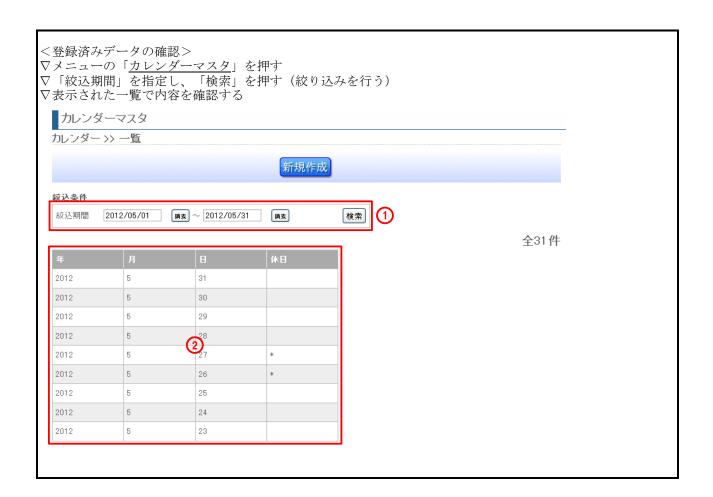
▽休日を設定したい年月日の行に「*」を入力する

▽ファイルを保存する

[例]

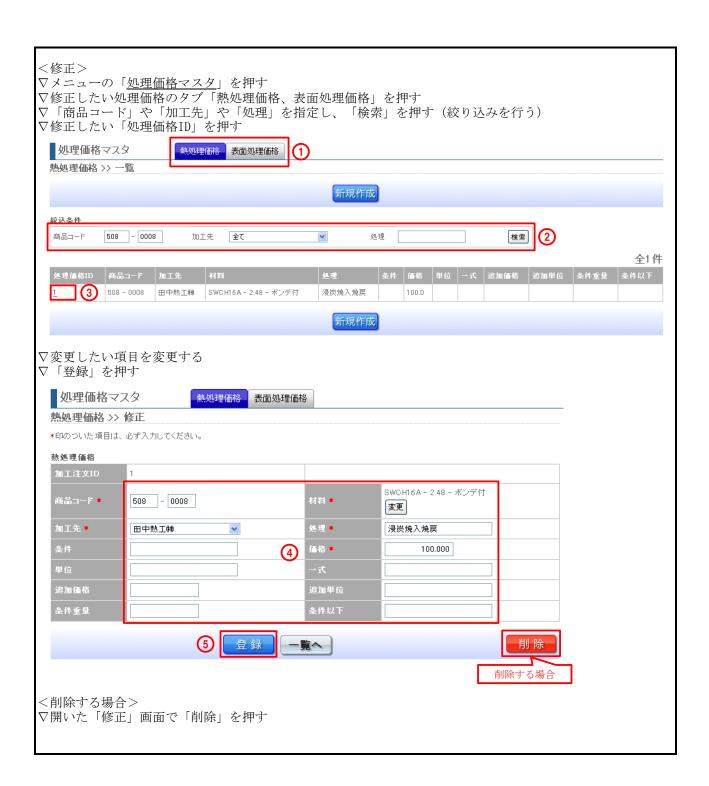
年	月	B	休日(*を設定してください)	
2012	7	1	*	
2012	7	2		
2012	7	3		
2012	7	4		
2012	7	5		
2012	7	6		
2012	7	7	*	
2012	7	8	*	





操作マニュアル		Revison	1. 02	
5.1.⑩処理価格マスタ				
概要				
処理価格の新規登録、及び、修正 ※記録目的	Iの登録(システム内では和	制用されない)		
操作手順	-			
_				
<新規登録>				
▽メニューの「 <u>処理価格マスタ</u> 」を押す ▽新規登録したい処理価格のタブ「熱処理価格	表面処理価格」を押す			
▽「新規作成」を押す	(X四尺至岡田」 (11 /			
処理価格マスタ (1) 熱処理価格 表面処理価格	g l			
熱処理価格 >> 一覧	3			
為处任 IIII // · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	② 新規作成			
▽開いた「新規作成」画面で対象項目に情報を	入力する			
▽「登録」を押す 「熱処理価格」				
処理価格マスタ <u>熱処理価格</u> 表面処理価格 熱処理価格 >> 新規作成	1			

熱処理価格				
無处理價格 加工注文ID				
商品コード *	材料 ★ 変更			
加工先 * 選択してください 🔻	処理 *			
条件 3	価格 ▼			
単位	一式			
追加価格	追加単位			
条件重量	条件以下			
4 登録	一覧へ			
			-	
[表面処理価格]				
処理価格マスタ 熱処理価格 表面処理価格				
表面処理価格 >> 新規作成 *印のついた項目は、必ず入力してください。				
表面処理価格				
表面处理值格 加工注文ID				
商品コード *	材料 ▼			
加工先 * 選択してください ▼	処理 *			
条件 3	価格 ▼	7		
単位	一式			
追加価格	追加単位			
条件重量	条件以下			
4 登録	一覧へ			
			-	







操作マニュアル R	Revison	1.02
5.2.①サーバーの起動、停止		
概要		
サーバを起動する、停止する		
操作手順		
<サーバーの起動> ▽サーバーの電源を入れる ⇒ システムは自動で起動		
<サーバーの停止> ▽「ユーザーID」と「パスワード」を入力してログインする		
Ubuntu 10.04.4 LTS ubu1004lts-raid2 tty1		
ubu1004lts-raid2 login: 1 Password: 2		
▽「sudo shutdown -h now」と入力する(サーバーシャットダウン	/用のコマンド)
Qubu1004lts-raid2:~\$ sudo shutdown -h now 3		
▽パスワードの入力を要求された場合は「パスワード」を入力する		
Qubu1004lts-raid2:~\$ sudo shutdown -h now [sudo] password for : 4		
⇒ サーバーの停止処理が行われる		